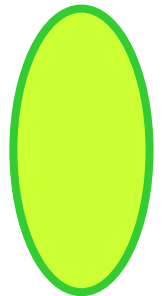




一般社団法人 三重県作業療法士会とは



こころとからだを元気に！
自分らしく生きるためのリハビリテーション
これからもあなたと共に作業療法



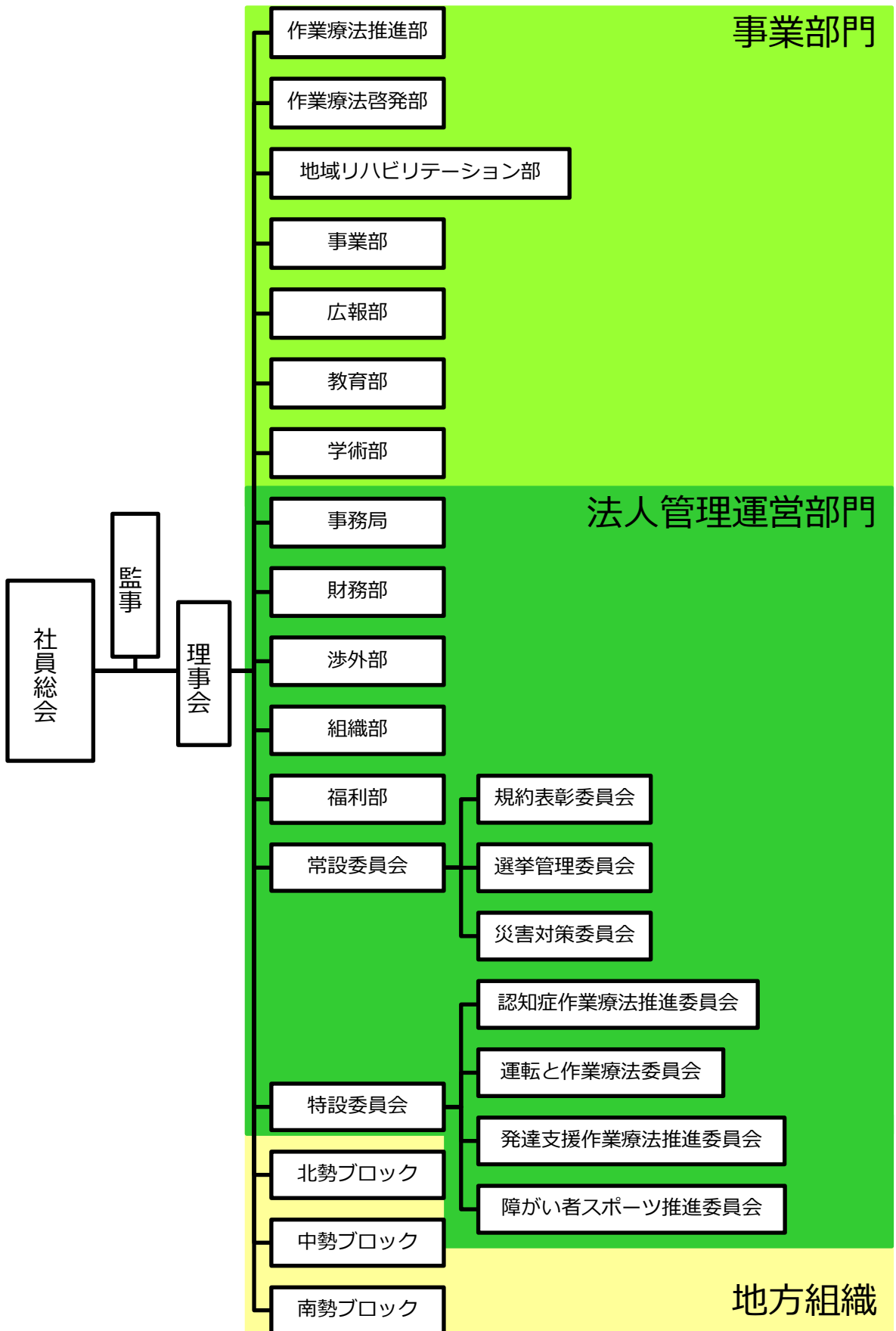
- 作業療法士国家資格取得者で構成される三重県の団体で、1985年（昭和60年）に結成されました
- 2010年（平成22年）には一般社団法人として認可され移行しました
- 2015年（平成27年）に創立30周年を迎え、2020年（令和2年）3月31日現在の会員数は656名です

当士会では県民の医療・保健・福祉の向上を目的に

1. 作業療法の**学術・技能の研鑽**
2. 作業療法士の**資質の向上**
3. 作業療法の**普及と発展**
を掲げ

意欲的に活動を行っています！

一般社団法人 三重県作業療法士会組織図



<作業療法推進部>

- 保険関連の情報提供や学術部や事業部と連携し、今後の作業療法に必要と考えられる研修会の企画提供を行っています

<作業療法啓発部>

- 県民の方に「作業療法・作業療法士」という職種の知名度を上げていく事を目標に活動
- 活動内容：依頼を受けたイベントに参加し
「リハレンジャー」を通して作業療法の啓発活動を実施
リハレンジャースーツを着用し、リハレンジャー体操や寸劇、参加者との交流を行います
リハレンジャー啓発グッズの開発
(CD・塗り絵・缶バッチ・クリアファイルなど)

各部紹介 事業部門

<地域リハビリテーション部>

- 地域包括ケアシステムの構築が加速するなか
市町レベルでの活動に向けた後方支援を実施
- 各市町の担当部員を中心に、委員や講師などの要望に迅速に対応できるシステムを構築しています

地域リハビリテーション部 部員（市町担当）

【北勢ブロック】	氏名	所属	電話
四日市市	松本 周二	介護老人保健施設 みえ川村老健	059-355-3838
朝日町	加藤 大	かすみがうらクリニック	059-332-2277
桑名市	服部 智史	ヨナハ総合病院	0594-23-2415
木曽岬町	調整中		
いなべ市	伊藤 正敏	いなべ総合病院	0594-72-2000
東員町			
菰野町	夏目 紫帆	菰野厚生病院	059-393-1212
鈴鹿市・亀山市	鈴木 雄大	塩川病院	059-378-1417
	佐野 佑樹	長太の寄合所くじら	059-395-1212
【中勢ブロック】	氏名	所属	電話
津市	上西 徹	しおりの里	059-239-1313
名張市	山内 雅之	岡波総合病院	0595-21-3135
伊賀市			
【南勢ブロック】	氏名	所属	電話
松阪市	大野 智生	桜木記念病院	0598-21-5522
伊勢市	成川 峰子	伊勢慶友病院	0596-22-1155
鳥羽市	竹内 元輝	志摩市介護老人保健施設 志摩の里	0599-84-1000
志摩市			
多気町	仮谷 妃呂子	介護老人保健施設 みずほの里	0598-37-2566
大台町	加太 俊太郎	大台厚生病院	0598-82-1313
明和町	牧戸 友香	済生会明和病院	0596-52-0131
度会町・度会広域連合			
大紀町			
南伊勢町			
玉城町	松本 大将	尾鷲総合病院	0597-22-3111
尾鷲市			
熊野市	久保 雅邦	熊野病院	0597-89-2711

<事業部>

- 年1回、**県民の方を対象に公開講座**を企画・運営
これは**作業療法・作業療法士の仕事内容を知って頂く機会**として**有益**
- 年2回、会議を行い、公開講座の内容の検討やチラシ発送の準備などを行います
- ※**公開講座は北勢・中勢・南勢と順番に各ブロックを巡回し開催**
今後もニーズに合った内容の企画・運営を検討します

<広報部>

- 年2回、**県士会員の活動を発信**
- 情報はPDF（電子媒体）として、ホームページ掲載と各ブロックに発信
- **すべての会員が広報部員**です
- 「会員の活動」や「OTの素晴らしさ」を魅力的に多くの方に伝えています

<教育部>

- 主に**日本作業療法士会・生涯教育制度における現職者研修**を企画・運営
- 研修会開催時にお手伝い頂いています
(仕事・プライベートなど忙しいので都合のつく時に)

<学術部>

- **県士会員向け**の研修会を企画・運営
- **三重県作業療法学会**の運営をサポート

<事務局>

- 県士会員名簿の管理
- 郵送物などの管理
- 総会・理事会の運営
- 県士会ホームページ、Facebookの管理・運営

<財務部>

- 年会費、県士会活動費の管理
- 決算、予算案の作成

<渉外部>

- 三重県、市町の関係部署や三重県作業療法士会と関係のある団体との連絡調整
- 賛助会員の募集

<組織部>

- 各部局の活動を把握し、中長期的に県士会として必要な活動・組織運営を検討し提案
- 各ブロック（北勢・中勢・南勢）ごとの施設間連絡網のとりまとめ
- リーダー養成研修を企画・運営

<福利部>

- 県士会員交流のためのイベントを企画・運営
新人交流会、ファミリー交流会、スポーツレクリエーション大会など

＜災害対策委員会＞

- 東日本大震災を期に、今後起こりうるといわれている **東南海地震への備え**（三重県の被災）に加え、**被災地への作業療法士の派遣**など **他県への支援**を目的に活動

＜規約表彰委員会＞

- **定款や規約の作成、改定**
- 三重県作業療法士会、日本作業療法士協会やその他団体への表彰推薦者の審査

＜認知症作業療法推進委員会＞

- **「認知症OTの地域活動チャレンジ」を目標に、**
 - ① 会員への知識と技術を研鑽する場の提供
 - ② OTが地域に出ていくための仕組みづくりを行っていきます
- 認知症スキルアップ研修：令和2年11月15日
- 地域活動チャレンジ研修：未定
- オンライン勉強会：毎月第4月曜日
- 派遣：認知症の人と家族の会、メモリーカフェ、オンライン回想法
- 協働仲間づくり、次世代の育成：SNSを活用

＜運転と作業療法委員会＞

- 運転に関わる職種として啓発活動を行います
- 障害者及び高齢者の能力に応じた自動車運転の教育、リハビリテーションについて学習する機会を提供

＜発達支援作業療法推進委員会＞

- 日本作業療法士協会との情報交換、連絡調整
協会へ特別支援教育に関する情報提供
協会からの発達支援に関する情報集約
- 会員間ネットワークづくり
- 関係部局と連携し情報発信および活動提言
県士会員への情報提供
協会からの情報や発達支援に関する研修会などの情報をホームページに掲載
- その他
市町からの求人に関する問い合わせ対応
関係団体との連携、研修会開催協力

＜障がい者スポーツ推進委員会＞

- 障がい者スポーツの啓発活動を行います
- 2021年（令和3年）の三重とこわか大会へ向けて、障がい者スポーツに関する知識を学習する機会を提供

新入会の皆様へ

一般社団法人三重県作業療法士会は、このように様々なところで活動しています

なぜこのような活動が必要なのでしょう？

それは、**県・市町などの行政、企業や他団体、県民の皆様に作業療法を理解して頂くためです！！**

作業療法・作業療法士という存在や仕事を知ってもらえなければ、**職業として必要ではないと思われる恐れがあります**

そのために臨床現場で働くこと以外に**職能団体**として活動していく必要があるのです

また、**職業人として知識や技術を日々磨いていく**ことも必要です

入会したばかりで右も左も分からないとは思いますが、**一会員として三重県作業療法士会の活動に参加してください**

職場以外の作業療法士と交流し、様々なつながりが
できることで自己の能力拡大や視野が広がります
そして、それを臨床現場に活かしていきます